

SODI JAPAN CUP 2024 in ISHINO CIRCUIT

2024年10月19日(土)・5時間耐久レース 規則書

1. イベントについて

本大会は全国から集まるエンジョイ派のレンタルカーターがレースを楽しむイベントです。

楽しく、怪我無くイベントを開催できるよう全ての参加者は規則を守ってお互いをリスペクト(尊重)して大会を楽しんでください。上記にご賛同および本規則、レンタルカートレースガイドラインをご理解頂いた上、御参加をお願い致します。

2. イベント概要

●開催日時/場所 2024年10月19日(土)/石野サーキット(愛知県豊田市石野町土橋 264)

●レース方式概要

練習 30分間

予選タイムトライアル Q1 5分間 11-20番グリッド決定 上位10チームがQ2に進出

予選タイムトライアル Q2 3分間 1-10番グリッド決定

決勝 5時間耐久レース

ピット回数(クイックチェンジ) 10回以上

ドライバー装備重量 82.5Kg以上

3. タイムスケジュール ※コースは正回り(時計回り)※資料2

10月19日(土) 7:45	ゲートオープン
7:45~8:25	受付・予選マシン抽選 重量計測(任意)
8:25~8:35	ドライバーズパレード
8:35~8:55	ドライバーズミーティング・記念撮影
8:55~9:05	クイックチェンジ説明(ピットロード)
9:20~9:50	練習走行 30分間
10:00~10:05	予選タイムアトリアルQ1 5分間
10:15~10:20	予選タイムアトリアルQ2 3分間
10:35~10:55	グリッド整列
11:00~16:00	決勝耐久レース 5時間
16:00~16:10	上位3チーム暫定表彰式・閉会式



※上記時間は全てコースインの時間となりますので5分前までにピット入口に来てください。

※スケジュールは参加人数によって変更になる場合があります。

※主催者は状況に応じてレース方式を変更する権利を持つ事とします。

4. エントリー方法

●エントリー受付期間 第1次 2024年9月24日~2024年10月1日 第2次(追加α枠)10月3日~10月14日

※注1 第1次締切後、参加枠に空きがある場合はサーキット選抜のα枠を追加いたします。

※注2 エントリー締め切り後に参加枠に空きがある場合は石野サーキットにて一般募集を行う場合があります。

●参加チームの選出 定員20チーム(1チーム3~6名) 2024年9月19日時点でのSWSランキングに基づく

①全国ランキングの上位10チーム

※全国ランキングで辞退チームが出た場合、繰り下げは行わず+α枠に振り分けます。

②サーキット選抜枠(10枠) ※2024耐久レース開催施設から選出 当該施設2024ランキングのチーム数による優先順となります。同一数の場合①開催回数が多い ②延べ参加台数が多い③先に開催した施設。

※①②共に2024年に当該チームから1戦以上のレースに参加し出走したドライバーが参加可能。

参加が決まったチームはエントリー用紙を下記よりダウンロードして、下記の事務局までエントリーをお願いします。

石野サーキット ホームページ <http://ishino-circuit.com/>

SODI JAPAN CUP 特設ページ <https://www.harbor-style.co.jp/sws-japan-cup-2024>

●受付事務局 石野サーキット内 SODI JAPAN CUP 2024 事務局 担当 西尾

TEL 0565-42-1718 FAX 0565-42-1752 メール info@ishino-circuit.com

参加費用 1チーム/¥65,000+ドライバー登録2,000円/1名(人数分の保険料、記念品、昼食が含まれます)

●10月17日(木)までに下記のいずれかの方法でお支払いをお願いします。

●サーキット受付でお支払いの場合は現金の他、各種クレジットカード、電子マネー、QR 決済でのお支払いが可能です。

●事前振込の場合、振込手数料は参加者負担、振込後事務局までご連絡をお願い致します。

振込の際は個人名で個別にお振込ください。

【振込先:豊田信用金庫 井上支店 普通 9023235 カイソノ】

●キャンセルについて

※2024年10月14日まではキャンセル料6,000円

参加費からキャンセル料及び事務手数料2,000円を引いた金額を1週間以内に返金致します。

※10月15日以降のキャンセルは参加費用全額をお支払い頂きます。

●悪天候について

雨天の場合もレースは開催されますので雨具等は各自でご準備をお願いします。但し悪天候によって主催者の判断でレース短縮・中止・中断等がある場合があります。

悪天候により交通機関への影響が予想される場合は10月17日(木)15時の時点で開催の可否を決定する場合があります。

中止となった場合は、参加費から事務手数料2,000円を引いた金額を1週間以内に返金致します。中止による参加者の損失に対する保証はありませんので予めご了承ください。

5. ドライバーの装備品について

本大会に参加される方の装備品

	義務	推奨
ヘルメット	フルフェイスヘルメット(シールド付き)	
服装	長袖(フード無し)・長ズボン	レーシングスーツ又はつなぎ
グローブ	軍手可 滑り止め付	レーシンググローブ
靴	運動靴・スニーカー等の運転に適した靴	レーシングシューズ
その他	髪は縛って上着の中へ	女性はネックガード

※数に限りはありますが、ヘルメット、軍手はレンタルも可能です

6. 無線通信機、及び車載カメラについて

全てのタイプの車載(ヘルメット/ボディ)カメラの使用は全セッションで禁止となります。

携帯電話やスマートウォッチ、各種無線機器を使用しての走行中のドライバーとの通信は禁止となります。

7. 使用するカートは当日抽選によって決定されます。

受付時にカート(練習、予選、決勝スタートは同じカート)及びゼッケンNoの抽選を行います。

※決勝スタート前に給油は行いません

8. 使用できるピットについて

大会中は受付時の抽選で決定したゼッケンNoによって指定されたピットを使用してください。
コーナー側からゼッケン4～23番の順で振り分けられます。(ピットの変更は出来ません)

9 練習走行について

受付した全てのチームが必ず参加してください。

ピットインの際はエンジンを停止してから、ドライバーチェンジ及びウエイトの載せ替えをしてください。

※ジョーカーピット導入(練習走行中に各チーム1回のみクイックチェンジエリアでカートの交換が可能です)
待機車両は決勝で使用予定のカートになります。

10 予選タイムアタックについて

Q1の5分間で上位10位までがQ2に進出します。11-20番グリッドは決定

Q2の3分間で1-10番グリッドを決定します。

※Q1とQ2はそれぞれ別のドライバーが走行する事とします。

※タイムアタック中のピットインは可能ですがウエイト変更、マシン交換及びドライバー交代は出来ません。

11 決勝レースについて

●決勝は5時間の耐久レースでスタートはルマン式となります。

ドライバー交代・ピットインについて

●**決勝で10回以上のドライバー交代(ピットイン)が必要となります。**

終了時間までに10回出来ない場合は1回につき5周減算となります。

●**各ドライバーの1回の最低走行時間は15分以上、最高走行時間は60分以内となります。**

上記ルールに違反すると以下のペナルティが科されます。

過不足①5分未満 1周減算 ②5分以上～15分未満 3周減算 ③15分以上 5周減算

※上記走行時間はクイックチェンジエリアへのカート停止時刻からカウントします。(スタートドライバーはレーススタート時からカウント)

●登録ドライバー全員が決勝レース中に走行しなければなりません。

●【紳士協定ルール】

※ドライバー交代時、停止スペースにカートが納まるまでは両手はハンドルを握ったままカートが停止してからエンジン停止となります。

※シートベルトのバックル、ウエイトBOXに手をかけながらの走行はしないでください。

※停止スペースの枠よりカートがはみ出ないように停止して下さい。

【クイックチェンジ方式】ピットイン毎の車両・ドライバーチェンジ ※資料1参照

① 指定エリアに停止②計量③マシンチェンジ④ドライバー交代・ウエイト搭載⑤90秒間の停止

90秒経過後、スタートの合図が出たらピットロードを徐行で一時停止ラインまで進み一旦停止後コースイン

●ピットイン・アウトの際はドライバーサイン(右手を挙げて後続に知らせる)をして指定された区間は徐行して走行してください。

●クイックチェンジエリアで指示された枠(2枠のどちらか)に止まってください

(オフィシャルの指示に従い2枠が空いている時は1番の枠へ、どちらかが埋まっている場合は空いている枠に進みます)

●同時にクイックチェンジエリアに入れるのは2台までとなります。枠が埋まっている場合は手前にある指定された停止ラインに1列に並んで枠が空くのをお待ちください。ピットスルーは不可。

※レース後半は混雑が予想されますので早めのピットインをお願いします。

※混雑によりレース終了時間までに10回のピットインが出来ない場合もペナルティーとなります。

1回につき5周減算

●ドライバーは各自でウエイトをカートから降ろしてウエイトと共に装備品を着用の状態で計量を行います。状況によりオフィシャルの判断でウエイトの積み下ろしを手伝う場合もあります。

※事前計量ではなく走行後に毎回計量を行います。体重の変化を考慮してスタート時に余裕を持ったウエイトを各自で搭載してください。体重の減少や装備品の脱落による重量不足は一切考慮されません。

●計量が終了したら、重量が記載されたピット回数管理表に必ず直筆でサインをして、乗り換えるカートにゼッケン、計測ポンドを付け替えてウエイトを各自で搭載して下さい。

※マシントラブルなどにより乗り換える待機車両がない場合、車両チェンジは行わない場合があります

※各チーム1名のみゼッケン及びウエイトの載せ替えを手伝う事が出来ます。

※ピット回数管理表のサイン忘れによるピット回数不足ペナルティーの抗議は受け付けません。

●チェンジするカートはオフィシャルによりガソリンが満タン状態にしたカートとなります。

(走行が終了した車両は毎回オフィシャルが給油を行います。ピットの混雑時やカート修復等により作業が遅れクイックチェンジに間に合わない場合があります。この場合の救済処置はありません。)

●インナーシートも装備品に含まれます。ポケットやプロテクター、カートのシート内にウエイト(走行に不要な物)を使う事は出来ません。ウエイトは指定されたウエイトを専用のウエイトBOXに入れて走行してください。ウエイト増加を目的としたインナーシートの加工も禁止となります。自作のインナーシートの材質は柔軟性のあるもの又はプラスチック系の材質のみ使用可能とします。(目安として2.5kg以内・金属は禁止)サーキットでの貸出しもありますが数に限りがある為、走行毎に返却するようにしてください。体に巻き付けるウエイト器具などは使用が禁止となります。

●重量違反のペナルティー

※81.5Kg～82.49Kg 1周減算ペナルティー

※81.49Kg以下は一律 3周減算ペナルティー

※純正ウエイト以外を使用した場合→3周減算ペナルティー

※予選時はベストタイムに 5 秒加算ペナルティー

●ウエイトBOXのふたのロック方法は当日のドラミで説明を行います。走行中にロックが外れた場合はオレンジボールの対象となりますのでウエイト搭載後は確実にロックをしてください。

●クイックチェンジ方式でのピット回数のカウントは

①ピットイン→②計量→③マシンチェンジ→④ドライバー交代・ウエイト搭載

が必須となり、同一ドライバーが連続したステントを走ることは出来ません。

※全てのピットイン(オレンジボール、ブラックを含む)でクイックチェンジが必要となります。ピットスルーは出来ません。最低走行時間に達していない場合はペナルティーが科せられます※例外としてマシントラブル時を除く

※トラブルによりコース上に止まってしまった場合は、オフィシャルの指示でドライバー(ゼッケン/ポンド)がピットに戻った時点でウエイトを積んで再スタートが可能となります。(ピット回数には含まれません)

●サインボードは指定されたプラットホームエリア又はコース外(当日一般立ち入りが可能エリアに限る)で安全に注意して出してください。

当日、貸し出しのサインボード(ゼッケンボード)以外のオリジナルサインボードの使用は可能とします。

●カートに対しての加工、調整は禁止となり、ステッカーやテープ類の使用も禁止となります。

●ピットから再スタートする際、カート、ドライバーを押すことはできません。

●ピット出口はホワイトラインの左側をキープして走行する事。(合流時はコースを走行しているカートが優先となり、クリアな合流が出来るまでは左側を走行してください)

●ピット入口はレース終了15分前にクローズとなります。**※但し6台以上クイックチェンジに並んでいる場合、チェッカーを受けられないとオフィシャルが判断した場合は早めにピット入り口をクローズする場合があります。**

※レース終了10分前以降はコース上でストップした車両の回収は行いません。

上記ピットインに関する違反でペナルティー記載が無いものは→3周減算ペナルティー

12 ウェイトの搭載について

●全てのドライバーは走行毎に装備品込みの状態では 82.5 kg以上になるように練習走行、予選、決勝共にウェイトを搭載してください。ウェイトは最大 30 kgまでとなり、30Kg を積んでいる場合の重量不足ペナルティーはありません。

※練習は計量無し、予選は上位及び抜き打ちで計量、決勝はピットイン毎に計量。

※ウェイトはセルフで搭載して下さい→走行後はセルフで降ろして下さい。

※受付時に各チームへ下記の組み合わせの 30Kg 分のウェイトを配布しますので各チームで管理をお願いします。配布した上記のウェイトを組み合わせで搭載してください。

各チームに配布された個数内での組み合わせは自由。

■青 10Kg x 2 個 ■赤 5Kg x 1 個 ■黄 2.5Kg x 2 個

(予選後に回収します、決勝はクイックチェンジエリアに設置)

但しボックス内へはサイズの合ったスペースに搭載して下さい。

※指定のウェイト個数外を使用した場合→3周減算ペナルティー

※不正行為が確認された場合は周回数の減算又は当該レース失格となります。

※石野サーキットではウェイトを積んだ練習が可能です。(但し混雑時はお断りする場合がありますので予めご了承ください)



ウェイト搭載表 **走行後の計量となりますので体重の減少を考慮してウェイトを積んでください**

ドライバー装備重量	ウェイト	■ = 10kg ■ = 5kg ■ = 2.5kg
<u>54.9以下</u>	<u>30</u>	■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■
<u>55.0～57.4</u>	<u>27.5</u>	■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■
<u>57.5～59.9</u>	<u>25</u>	■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■
<u>60.0～62.4</u>	<u>22.5</u>	■ ■ ■ ■ ■ ■ ■
<u>62.5～64.9</u>	<u>20</u>	■ ■ ■ ■ ■ ■
<u>65.0～67.4</u>	<u>17.5</u>	■ ■ ■ ■ ■ ■ ■
<u>67.5～69.9</u>	<u>15</u>	■ ■ ■ ■ ■ ■
<u>70.0～72.4</u>	<u>12.5</u>	■ ■ ■ ■ ■
<u>72.5～74.9</u>	<u>10</u>	■ ■ ■ ■
<u>75.0～77.4</u>	<u>7.5</u>	■ ■ ■ ■ ■
<u>77.5～79.9</u>	<u>5</u>	■ ■ ■ ■
<u>80.0～82.4</u>	<u>2.5</u>	■ ■ ■ ■ ■
<u>82.5以上</u>	<u>0</u>	

13 走行中の危険行為について

走行中のプッシング、幅寄せ、過度なブロッキングや進路変更、ピット内危険走行などの危険行為は主催者及び競技長の判断で警告又はペナルティー又はレース失格となります。

※ペナルティーの種類は秒数加算/ポジションダウン/周回数減算/ヒート失格/施設退去

※ピットエリアに設置する一時停止ラインでの違反は1回につき1周減算のペナルティーとなります。

※全てのセッションでコースイン又はピットインの際は後続車に見えるようにドライバーサイン(右手を挙げる)を行って下さい。

14 フルコースコーション「バーチャルセーフティーカー」及びレースの中断について

●何らかのトラブルや天候の急変により必要に応じてバーチャルセーフティーカー(以下VSC)が導入されます。この場合はポストで黄旗が出され、ポストで「SC」ボードを提示すると同時に全車一斉にリモートコントロールによりエンジンリミッターが掛かります。追い越しは禁止で、尚且つ前車との距離はリミッターがかかった時点での距離を保つようにしてください。機器の故障によりリミッターが効かない場合も追い越しは禁止となります。VSCの終了時は「SC」ボードが解除されメインポストでグリーンフラッグが振られリミッターが解除されます。

「SC」ボードが提示中のクイックチェンジは出来ません。ピットインした場合はVSC解除までクイックチェンジエリア手前の停止ラインでお待ちください。※SCボード提示前にピットインしていた車両はクイックチェンジ可能。

●赤旗によるレースの中断

何らかのトラブルによりレースを止める必要が有る場合は赤旗が提示され走行が中断されます。

この際走行しているドライバーは徐行してください。練習・予選中はピットへ戻り、決勝レース中はオフィシャルが指示するフィニッシュライン手前で安全に停止してください。

状況によってセッション又は決勝レースは短縮又は中止される場合があります。

決勝レースについてはレース時間の60%を超え(赤旗提示の1周前の周回)、再スタートが出来ないと判断した場合はレース成立として残りのピット回数分は一律マイナス5周で計算をして正式結果とします。

再スタートされる場合は赤旗が提示される1周前の順位にグリッド整列してシグナルスタートとなります。

赤旗の際は計測はとまりません・ピット回数の変更はありません。

15 走行中のマシントラブルについて

マシントラブルの場合はオフィシャルの判断によりカートを変更する場合があります。



コース内で止まってしまった場合はオフィシャルがピットまで戻します。

カートが戻ってきた時点で、クイックチェンジ列に並んで変更可能となります。予選でクイックチェンジはありません。

クラッシュによるカート破損の場合やスペアカーがない場合、状況により修理が完了後に再スタートとなります。

※走行中、マシントラブルによって、スロー走行や走行不能となってしまった場合の補償はありませんので、予めご了承の上でご参加ください。

16 フラッグについて

国旗 (日の丸)	イエローフラッグ (黄旗)	グリーンフラッグ (緑旗)	レッドフラッグ (赤旗)	ブルーフラッグ (青旗)
				
スタートの合図 旗が上がり振り下ろした瞬間がスタート	コース内の危険を知らせる合図 前方に注意して走行してください。対象エリアを超えるまで追いつきは禁止となります。	コースクリアの合図	走行中断の合図 徐行してオフィシャルの指示に従いコントロールライン手前で列に安全に停止して下さい	今回の耐久レースでは使用しません
白黒旗	オレンジボール	ブラックフラッグ (黒旗)	チェッカーフラッグ	SCボード バーチャルセーフティカー
				SC
警告旗 警告又はペナルティ	装備品の不備、マシントラブル時に提示。 ピットインしてオフィシャルの指示に従って下さい。	レース失格 速やかにピットインして競技長の所に来てください。	走行終了の合図です。 ゆっくり1周してピットインしてください。	全車一斉にエンジンリミッターがかかります。追越し禁止でリミッターがかかった時点での距離を保ってください。

17 レースの終了及び賞典

- 決勝で着順1位のドライバーがフィニッシュライン通過後2分以内にカートが同ラインを通過したドライバーに対してチェッカーフラッグが振られます。
- 先頭車両にチェッカーフラッグが提示された時点でピットロード出口はクローズとなりピットにとどまっているカートの再度コースインは認められません。
- 車両を押してチェッカーフラッグを受けることは認められません。
- トップでチェッカーを受けた1位のドライバーを先頭にして全車ウイニングランを行います。
- チェッカー後は徐行して1周回りピット入口手前で1列に停車し、オフィシャルの指示に従って下さい。
- ピットイン後に全車、ウエイトの計量を行います。
- イベント賞典 決勝総合順位 1~3位 副賞 PP賞

18 重要事項 全てをご了承の上での御参加をお願いします

- SWSレンタルカートレースガイドラインをご理解の上での御参加をお願いします。
- 主催者は不可抗力による特別な事情が生じた場合にはイベントを中止する事が出来ます。
- 新型コロナウイルスの感染状況を鑑みて、また、政府や各自治体からの発表内容を確認した上で、協力頂く関係各所と協議を重ねイベントの中止を判断する場合があります。
- 主催者は会場内で撮影された全ての参加者の肖像権を有し、音声、写真、映像などを放送、出版、インターネット公開等にて使用する事が出来る事とします。
- 全ての参加者はレンタルカートには個体差や予期できないマシントラブルがあることを承知して参加しなければなりません。
- 全ての参加者は走行中に発生した保険の範囲を超える事故や怪我は自己責任で解決し、主催者、サーキット所有者、管理者、大会にかかわる関係各所、他の参加者を非難、責任追及、損害賠償の要求、訴訟を起こさない事とします。

- 参加者はオフィシャルの判定及びイベント運営に対する抗議を一切行うことができません。
- 車両及び施設の損害があった場合、その車両を使用したドライバーに主催者は修理代を請求する場合があります。
- ドライバー関係者を含むすべての参加者は主催者やレースの関係者に対し、又は参加者同士で他人が不快に感じる行為や不謹慎な言葉遣い、暴言、威圧、大声、飲酒運転あるいはイベントを妨害する行為をとった場合、失格とします。※施設退去していただく場合もあります(その場合のエントリー代の補償はありません)
- 主催者や大会関係者、参加者同士に対してSNS等で誹謗中傷、侮辱をした場合、今後のSWSイベントへの参加を取り消す場合やエントリーの拒否をする場合があります。
- 主催者、当日会場でイベントに参加する全ての参加者は、お互いをリスペクト(尊重)して大会を楽しんでください。
- 主催者が規則の変更が必要と判断した場合は、改訂版規則書又は公式通知として発表します。
- 規則の解釈 本規則ならびに競技の細則に関する解釈に疑義、不足が生じた場合は、主催者及び競技長の決定を最終的なものといたします。

19 SWSポイントについて

今大会はSWSの対象レースですので通常のSWSポイントがチームに加算されます。
 ※今回エントリー登録して決勝のスタートを切ったチームにポイント加算されます。

20 その他のご案内と注記

大会前日までの一般スポーツ走行(有料)は石野サーキット迄お問い合わせください。
 尚、以上の規則や開催内容に変更が生じる場合がございますので予めご了承下さい。

お勧め宿泊施設のご案内

- ① [プラザホテル豊田](#) (約20分)
- ② [ホテルルートイン豊田陣中](#) (約15分)
- ③ [三交イン豊田](#) (約30分)
- ④ その他、[豊田市駅周辺\(約20分\)](#) [名古屋駅周辺\(約50分\)](#)に多数ホテルがあります。

主催 株式会社 ISHINO
 共催 SODI JAPAN

【イベントに関するお問い合わせ】

〒470-0329 愛知県豊田市石野町土橋 264

TEL 0565-42-1718 FAX 0565-42-1752

info@ishino-circuit.com

受付事務局 石野サーキット内

SODI JAPAN CUP 2024 事務局 担当 西尾(にしお)

※当日はタイムスケジュール通りの運営を行う為に
 規則に関する質問などは事前にメールにてお問い合わせください

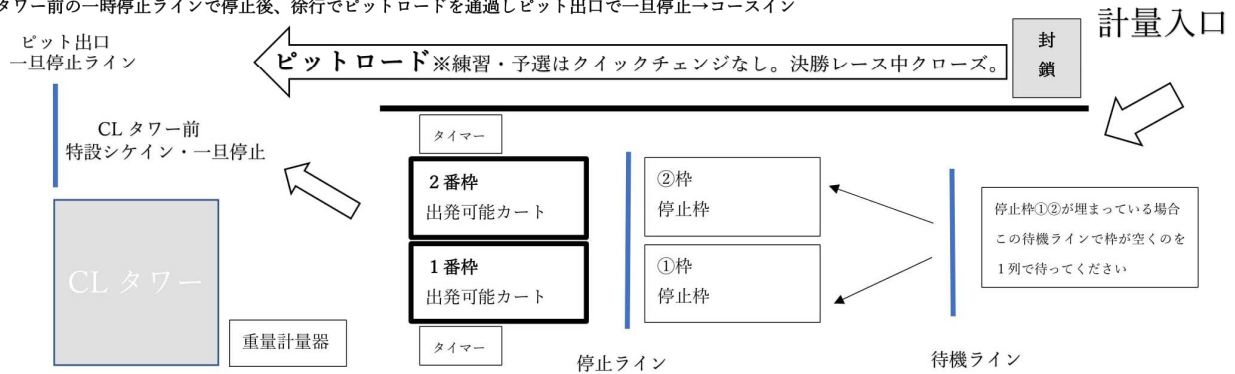


クイックチェンジ方式について（決勝のみ）

ドライバー交代前に車両入替・ドライバー重量計測を行う。

【クイックチェンジの流れ】（チームメンバー1名のみ計測補助ができます）

- ① 指示された枠へ停車（2枠） ・オフィシャルの指示に従い 2 枠が空いている時は 1 番の枠へ、どちらかが埋まっている場合は空いている 枠に進む
・枠が埋まっている場合は手前にある指定された停止（待機）ラインに 1 列に並んで枠が空くのを待つ
- ② 各停止枠に停止したらエンジンを止めて、ドライバーがタイマーを押す。（90 秒の停止義務）
- ③ カートからウエイト、装備品を持参して重量測定→管理表に直筆サイン
- ④ 交換するカートにゼッケン、ウエイト、装備品を載せ替える・ドライバー交代。→90 秒が経過後にスタート
- ⑤ タワー前の一時停止ラインで停止後、徐行でピットロードを通過しピット出口で一旦停止→コースイン



※停止枠に止まってからタイマー及び重量測定

※VS（バーチャルセーフティーカー）提示中はクイックチェンジ場所へ入れるが、

解除までクイックチェンジ（タイマースタート・重量計測も）出来ない。

コースレイアウト図

